

平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年2月8日

上場会社名 株式会社横田製作所 上場取引所 東
 コード番号 6248 URL http://www.aquadevice.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三浦 眞理夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理総務部長 (氏名) 石田 克之 (TEL) 082-241-8674
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	1,121	7.1	151	63.2	149	60.3	100	59.1
27年3月期第3四半期	1,046	△1.1	92	18.5	93	56.2	63	90.7
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
28年3月期第3四半期	53.83		—					
27年3月期第3四半期	33.83		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	2,092	1,685	80.5
27年3月期	2,042	1,623	79.5

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 1,685百万円 27年3月期 1,623百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	21.00	21.00
28年3月期	—	0.00	—		
28年3月期(予想)				21.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,650	7.5	220	8.4	220	7.5	147	15.2	78.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

28年3月期3Q	1,873,500株	27年3月期	1,873,500株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	36株	27年3月期	36株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

28年3月期3Q	1,873,464株	27年3月期3Q	1,873,464株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、内閣府が発表した11月の機械受注統計によると、主な機械メーカー受注額は、変動の大きい船舶と電力を除いて7,738億円と前の月より14.4%の減少となり、減少率は平成26年5月以来の大きさとなりました。また、中東情勢や中国の実体経済の悪化など不安要素も多く、先行き不透明な状況となっております。

このような状況のもと、当社は相対的優位性のある既存領域を確保しつつ、技術開発力を高め、既存製品の改良や性能向上による差別化により新たな需要分野への展開・進出を図り、生産性の向上とコスト削減により採算重視の経営に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の受注につきましては、石油化学関連企業からのポンプ製品の受注が好調であったものの、官公庁でのバルブ需要が減少したため、1,290,077千円(前年同期比0.3%増)となりました。売上高につきましては、国内食品関連企業への脱泡脱気ポンプや石油化学関連企業への販売が好調であったことなどにより、1,121,304千円(同7.1%増)となりました。営業損益は、採算性の高い製品が好調であったことなどにより151,732千円(同63.2%増)の営業利益となりました。経常利益は営業利益とほぼ同額の149,527千円(同60.3%増)となりました。この結果、当第3四半期累計期間の四半期純利益は、100,853千円(同59.1%増)となりました。

当社の製品別の業績は次のとおりであります。

[ポンプ製品]

受注面は、官公庁や電力会社関連企業からの受注が減少したものの、国内食品関連企業への脱泡脱気ポンプや石油化学関連企業からの受注が増加したため、544,276千円(前年同期比5.5%増)となりました。

売上高につきましては、国内食品関連企業への脱泡脱気ポンプ及び石油化学関連企業や製鉄関連企業への販売が増加したため、568,816千円(同28.9%増)となりました。

[バルブ製品]

受注面は、官公庁からの受注が大幅に減少したため、172,699千円(前年同期比29.3%減)となりました。

売上高につきましては、官公庁や海外企業への販売が減少したため、118,832千円(同14.2%減)となりました。

[部品・サービス]

受注面は、電力会社関連企業からの受注が増加したため、573,101千円(前年同期比8.9%増)となりました。

売上高につきましては、官公庁や国内一般製造工場への販売が減少したため、433,655千円(同7.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末と比較して50,083千円増加し、2,092,958千円となりました。その主な増減要因は、現金及び預金が85,635千円、仕掛品が18,635千円、その他の流動資産が10,495千円、有形固定資産が25,369千円それぞれ増加しましたが、受取手形及び売掛金が91,810千円減少したことなどによります。

負債につきましては、前事業年度末と比較して11,427千円減少し、407,762千円となりました。その主な増減要因は、賞与引当金が42,457千円増加しましたが、未払法人税等が11,505千円、その他の流動負債が27,295千円、退職給付引当金が16,612千円それぞれ減少したことなどによります。

また、純資産は、前事業年度末と比較して61,510千円増加し、1,685,196千円となりました。その主な増減要因は、利益剰余金が四半期純利益を100,853千円計上したものの、株主配当金の支払のため39,342千円減少したことによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年5月14日に発表いたしました通期の業績予想の数値から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,018,049	1,103,684
受取手形及び売掛金	309,735	217,924
商品及び製品	3,570	7,898
仕掛品	46,276	64,911
原材料及び貯蔵品	73,222	76,743
その他	35,729	46,224
貸倒引当金	△2,468	△1,737
流動資産合計	1,484,115	1,515,651
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	56,815	61,421
機械及び装置(純額)	69,045	87,948
工具、器具及び備品(純額)	8,939	12,224
土地	366,082	366,082
その他(純額)	4,670	3,245
有形固定資産合計	505,553	530,922
無形固定資産	3,257	2,730
投資その他の資産	49,948	43,654
固定資産合計	558,759	577,307
資産合計	2,042,875	2,092,958
負債の部		
流動負債		
買掛金	40,615	36,961
未払法人税等	36,163	24,658
製品保証引当金	4,759	4,990
賞与引当金	36,855	79,312
その他	121,433	94,137
流動負債合計	239,825	240,059
固定負債		
退職給付引当金	103,871	87,259
役員退職慰労引当金	75,492	80,443
固定負債合計	179,364	167,703
負債合計	419,189	407,762
純資産の部		
株主資本		
資本金	130,583	130,583
資本剰余金	122,580	122,580
利益剰余金	1,370,556	1,432,066
自己株式	△34	△34
株主資本合計	1,623,685	1,685,196
純資産合計	1,623,685	1,685,196
負債純資産合計	2,042,875	2,092,958

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	1,046,670	1,121,304
売上原価	591,399	599,144
売上総利益	455,270	522,159
販売費及び一般管理費	362,286	370,427
営業利益	92,983	151,732
営業外収益		
受取利息	278	279
受取配当金	80	80
作業くず売却益	917	731
雑収入	2,325	1,029
営業外収益合計	3,601	2,120
営業外費用		
売上債権売却損	598	546
売上割引	2,670	3,341
雑損失	24	437
営業外費用合計	3,293	4,325
経常利益	93,291	149,527
税引前四半期純利益	93,291	149,527
法人税等	29,903	48,673
四半期純利益	63,388	100,853

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社はポンプ及びバルブの製造販売業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。